

行政の窓

間伐材を使用した紙が生まれました！

近年、地球温暖化の防止のための森林整備の重要性がいわれています。また、水源かん養や土砂崩壊の防止、野生生物多様性の保全などの森林の持つ多面的な機能の高度発揮には間伐などの森林整備が重要であることも知られています。

しかし間伐を行っても伐った木を森林内に放置したり、しなくてはならない間伐を怠った森林があったりと地球温暖化の防止やその他の多面的な機能の発揮が危ぶまれています。

紙は私たちが日常的によく使う製品です。間伐材を紙の原料に使用することで 私たちは間伐材を使った製品を普段の生活や仕事で使うことができ、その輪が広がれば間伐材の需要の拡大と適正な森林整備につながります。

そこで、全国・道内の間伐材を使用した製品を紹介します。

道内の製品

<コピー用紙「リボン間伐材 PPC」>
道産間伐材を使用し、日本製紙（株）旭川工場で製造されています。

<コピー用紙「道民の森」>
道産間伐材を使用し、王子製紙（株）苫小牧工場で製造されています。

いずれの製品も全道の販売店で購入が可能です。



<印刷用紙（各種）>
雑誌・チラシ・ダイレクトメール・冊子用の紙があります。
全道の印刷所で対応が可能です。

<特殊紙「WAVYWAVY」>
のびる紙です。エンボス加工や立体成型が可能です。
道産間伐材を使用して日本製紙（株）旭川工場で製造されています。



道産間伐材を使用した製品には一目でわかるロゴマークが表示されています。

全国の製品

その他の紙製品として、フラットファイル、封筒、名刺台紙があります。
自動販売機で販売する缶飲料の容器にも紙が使われています（カート缶）。

< 詳細な情報については >

北海道木材利用推進協議会 <http://www.woodplaza.or.jp/riyousuishin/>

日本の森林を育てる紙についての勉強会 電話：03-3580-0335（木材利用推進中央協議会内）

森を育む紙製飲料容器普及協議会（もりかみ協議会） <http://www.morikami.jp/>

（水産林務部 木材振興課 需要推進グループ）